

カトリック福岡司教区 災害被災者支援室 被災地／被災者援助プロジェクト

2020年7月九州豪雨 援助プロジェクト補助金申請要項

今回の豪雨災害においては、新型コロナウイルス感染症とも重なり、被災地／被災者支援に関して、団体としての動きが難しくなっています。そのため、カトリック福岡司教区では小規模単位での支援活動（例：支援物資を届ける、炊き出し、傾聴ボランティア、外国人被災者支援など）を支えるために、2020年7月九州豪雨の被災地や被災者を支援するプロジェクトに関して援助を行います。下記の要項をよく読み、申請書に記入の上、福岡教区災害被災者支援室に提出ください。

【補助対象者】

- ・福岡教区内（福岡・佐賀・熊本）の教会に所属するもの。
- ・福岡教区内（福岡・佐賀・熊本）の教会関係者：信徒・非信徒問わず小教区や共同体、教区・教会関係施設・学校に従事または活動に参加しているもの。
- ・福岡教区内（福岡・佐賀・熊本）の教会員から推薦のあるもの。

【補助の対象となる経費】

- ・2020年7月九州豪雨被災地での被災地・被災者援助プロジェクトに関わる経費
- ・補助額は申請を受け付けた後に、支援室で決定いたします。

※なお、プロジェクトの運営については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための各自治体・団体の要請に従ってください。

【申請方法】

- ・申請書（様式1、様式2）に記入漏れのないように記入し、下記支援室宛にお送りください。
- ・様式2の申請書には以下の点を簡単に記入してください。

1) 援助プログラムの背景と目的

プログラムを実施する地域や実施対象者（受益者）の状況、解決されるべき課題、プログラムの必要性を記してください。

2) 計画されている活動の概要、対象者（受益者）

計画されているプログラムの概略、期間とスケジュール、実施体制などについて説明してください。また、実施対象者として想定している人数（性別による区別

も含む) を記してください。

3) 予算

プログラムの収支予算書を提示してください。

同じプログラムに関して他の団体にも申請している場合や、事業に複数の団体から資金が提供される場合には、その明細についても記してください。

4) 申請団体の情報

申請団体に関して、どのような団体か簡単に記してください。

5) この補助金についてどこで情報を得たか、お知らせください。

申請先として福岡教区災害被災者支援室を知った経緯について説明してください。

また、以前に福岡教区災害被災者支援室の支援を受けた場合は明記ください。

【活動報告の提出について】

- ・補助を受けることになった援助プログラムについては、後日、活動報告を提出ください。(形式は自由。写真の添付があると望ましい。)

【個人情報の取り扱いについて】

- ・申請書に記載された個人情報は補助金の交付以外の目的では使用しません。
- ・支援室から活動内容などについて問い合わせをすることがあります。

お問合せ・申請申込は

カトリック福岡教区災害被災者支援室まで。

〒810-0028 福岡市中央区浄水通 6-28 カトリック福岡教区 支援室

メール fukuokakyoku.sien@gmail.com

☎ 080-1761-4150 <電話は平日9時~17時>